



第3章

まちの将来像

第3章 まちの将来像

1. まちの将来像「国分寺都市計画道路3・4・11号線周辺まちづくりの方向性」（平成26年12月）

- 「まちづくりの方向性」は、住民意向アンケート調査を基に市民参加の懇談会でのご意見を踏まえ、沿道や周辺地域のまちづくりを進めるために、この地域の目指す将来像を示したものです。
- 地域特性の違いから、推進地区内を3つのエリアに分け、【国分寺街道・国3・4・11号線重複区間エリア】、【国3・4・11号線新設区間エリア】、【国分寺街道区間エリア】、それぞれのエリアの将来像を示しました。



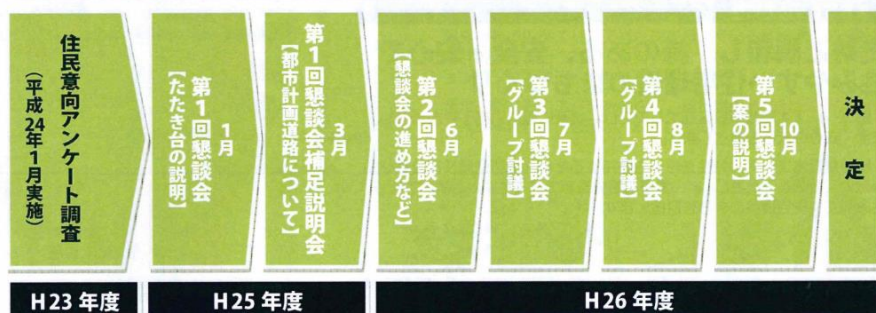
■ 国分寺街道と国分寺都市計画道路3・4・11号線について

国分寺街道は、幹線道路としては道路が狭く、歩道がないことから、歩行者や自転車の通行が危険であり、この危険な状況を改善するため、国分寺都市計画道路3・4・11号線（以下、「国3・4・11号線」という。）を第三次事業化計画^{*}の優先整備路線に位置付けました。

国3・4・11号線の整備に伴い、現在の国分寺街道沿道と新たに造る国3・4・11号線沿道の周辺地域における住環境・商業環境の大きな変化が予想されます。このため、道路整備の前にあらかじめ地域の将来像を定め、より良いまち・環境となるように「まちづくり」を進める必要があります。

※東京都と28市町で策定した「多摩地域における都市計画道路の整備方針（第三次事業化計画）」では平成18年度～平成27年度までに優先的に整備する未着手の路線を選定しました。

策定までの取組み



アンケートによる住民意向調査などを基に作成した「まちづくりの方向性」のたたき台を基に懇談会でのご意見を踏まえ、「国分寺都市計画道路3・4・11号線周辺まちづくりの方向性」をまとめました。

国分寺市 都市建設部 まちづくり推進課 〒185-8501 東京都国分寺市戸倉 1-6-1
Tel : 042-325-0111 (代表) (内線 456) Fax : 042-324-0160
E-mail : machisuishin@city.kokubunji.tokyo.jp

国分寺都市計画道路3・4・11号線周辺まちづくりの方向性

■ まちづくりの方向性について

「国分寺都市計画道路3・4・11号線周辺まちづくりの方向性」は、沿道や周辺地域のまちづくりを進めるために、目指すまちの将来像を示したものです。

この内容を都市マスタープランに反映し、国3・4・11号線周辺まちづくりを進めてまいります。

国分寺街道・国3・4・11号線重複区間エリア

まちづくりの方向性

駅近であるメリットを活かした住商両立のまちづくり

国分寺街道・国3・4・11号線重複区間エリアは、国分寺駅に最も近いエリアである優位性を活かし、多くの人々が行き交うまちを目指します。

中高層建築物の立地を誘導し、特に、駅に近い北側のエリアでは、**低層階に店舗等**があり学生や住民が集い楽しむことのできるまちを目指します。



壁面後退によるオープンスペースを創出した場合のイメージ

国3・4・11号線新設区間エリア

まちづくりの方向性

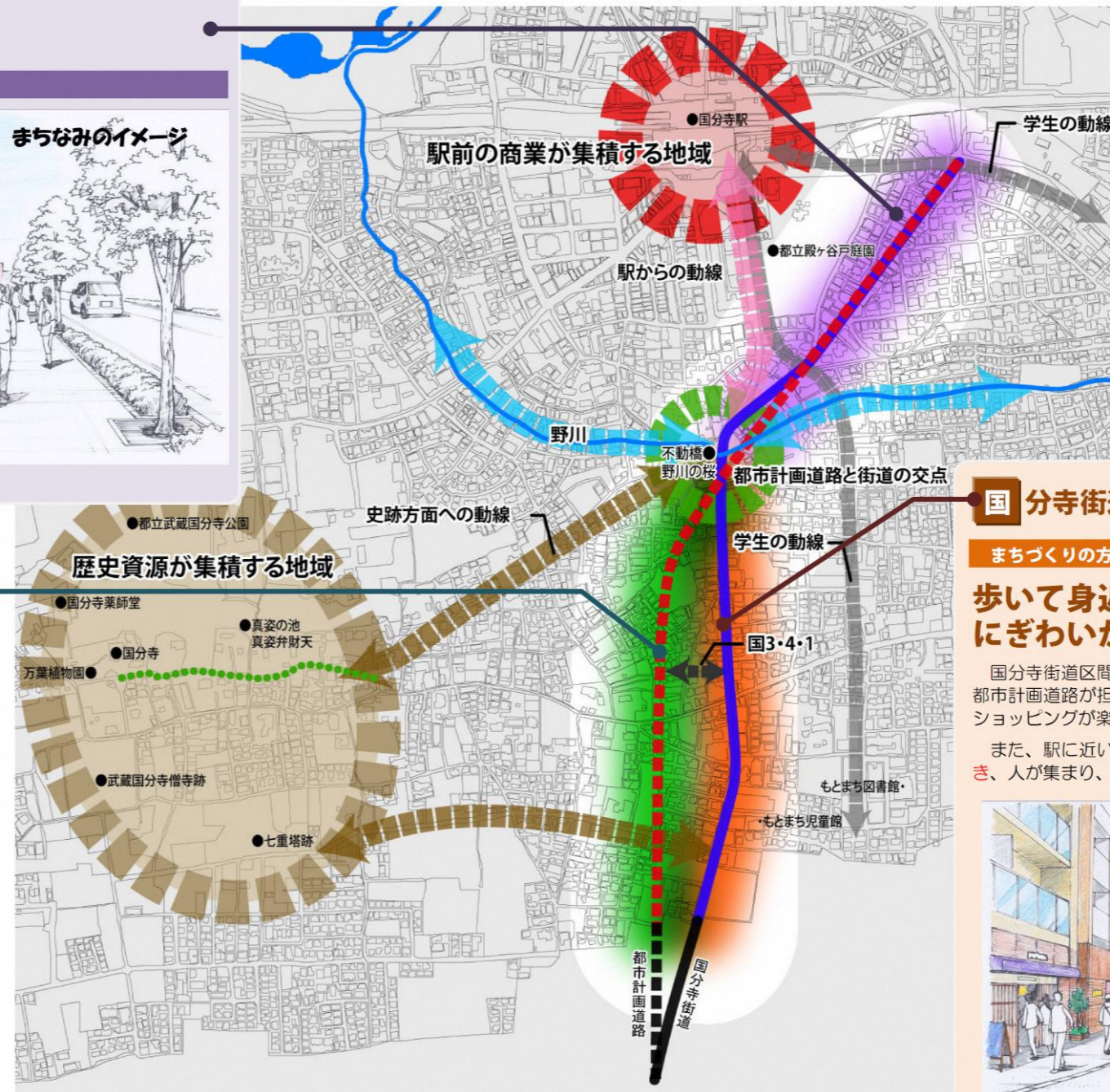
史跡と調和し、緑のある、安全・安心で住みやすい住宅環境のまちづくり

国3・4・11号線新設区間エリアでは、災害に強い**中層住宅**を誘導し、安全・安心のまちを目指します。

緑豊かな本エリアの特性を将来も維持するため、民有空間及び公共空間の**緑化を進めるとともに**、市の貴重な歴史資源である史跡との調和を図り、住みやすい住宅環境のまちを目指します。



壁面後退により前面空間を創出して緑を配置した場合のイメージ



国分寺街道区間エリア

まちづくりの方向性

歩いて身近なショッピングとにぎわいが楽しめるまちづくり

国分寺街道区間エリアでは、現在担っている幹線道路の機能を都市計画道路が担うため、**歩行者が、安心して歩くことができ、ショッピングが楽しめる**まちを目指します。

また、駅に近いエリアを中心に、建築物の**低層階に店舗等**が続き、人が集まり、人を呼ぶ、にぎわいのあるまちを目指します。



まちづくりのイメージ